

提案項目配点表

資料3

各項目について、5段階評価で採点

A：非常に優れている（×1） B：優れている（×0.8） C：適切な提案がなされている（×0.6）
D：適切な提案が少ない（×0.4） E：懸念される点がある（×0.2） F：求める水準に達していない（×0）

提案項目		提案を求める事項	評価の目安	配点
1	全体業務関連	実施計画・実行体制・全体スケジュール、個人情報の管理など	-	5
2	Webプロモーション	企画・設計	<ul style="list-style-type: none"> 提示したKPI達成が現実的に想定された企画・設計になっている。 各ターゲット層のペルソナ（人物像）が各種データの参照等根拠をもって設定されており、実在の人物像に近く、ニーズが明確に示されている。 本事業の目的であるターゲット層に対する「本市への観光及び宿泊の動機付け」につながる設計がなされている。 	20
3		発信チャネルと訴求コンテンツのクリエイティブ制作	<ul style="list-style-type: none"> 設定したペルソナの情報収集の趣向を捉え、ターゲットリーチを最大化する媒体を選定されていて、効果的である根拠が示されている。 ターゲット層に対するリーチ数などがKPIに対して適切な数量を担保したものになっている。 訴求コンテンツのクリエイティブ制作について、設定したペルソナの興味喚起につながる具体的な表現方法が根拠とともに提示されていて、指定するランディングページへの誘導が最大化することが見込まれる。 	20
4		LPの制作（よかなび内特集記事をLPとする場合）	<ul style="list-style-type: none"> LPの構成が訴求コンテンツの魅力を最大化し、ターゲット層から見て分かりやすいものになっている。 ターゲット層がLPを閲覧して、訴求コンテンツで示されたエリアを回避したくなるような表現方法になっている。 ターゲット層がLPを閲覧して、本市内に宿泊したくなるような表現方法になっている。 	20
5		分析・効果検証	<ul style="list-style-type: none"> 本市が別途定点点観測するデータから、本Webプロモーションの効果・影響を分析する視点が優れている。 Googleアナリティクス等で可視化されたデータから有益な効果として見る視点が提示されている。 KDDI Location Anarizerによる観光客の市域内回遊・動態データの実績集計と照らし、本Webプロモーションとの相関関係を見出す視点が提示されている。 	20
6		報告書	<ul style="list-style-type: none"> 報告事項に今後のプロモーション施策の改善・提言につながるような視点が盛り込まれている。 	5
7		追加提案	<ul style="list-style-type: none"> 本業務の仕様に記載する以外の提案であって、上限額内で収まる内容となっている。 追加提案が本業務の目的に合致していて、さらに本業務の目的達成に有益な内容となっている。 	5
8	技術力・経験・実績・受託意欲等	本業務全般について、国や他の地方自治体、民間企業等における同種業務に携わった実績がある場合は、その内容について支障のない範囲で記載すること。なお、実績には実証実験での取組みを含む。	<ul style="list-style-type: none"> 本業務と同種または類似業務の受注実績があるか。 技術力を有しており実施した場合、効果が高いと認められるか。 提案内容から本業務を受託する意欲が見受けられるか。 業務遂行するための適切な単価、価格設定になっているか。 	5
合計				100

※合計点が6割・60点に満たない場合は最優秀提案者としない。